

令和 8 年 6 月までの 各館の事業報告

第 1 回 公民館運営審議会資料

事業No.2		中央公民館 事業報告			
事業名	第33回春日部市民県展入選作品展	対象	一般	SDGs関連	4・11・17
内容 ねらい 講師等	ギャラリースペースを活用し、市民の美術への関心と理解を高めるため、優れた作品を鑑賞する機会を提供する。第74回県展の市内の入選者・入賞者等の作品を展示することで、市民の市への愛着を深め、さらに出展者相互の交流を図る機会となることも目的とする。				
開催日時	令和8年6月30日(火)～7月5日(日) 10:00～17:00 (3日(金)は19:00まで 最終日は16:00まで)	回数等	1回(6日間)		
会場	粕壁市民センター2階 ギャラリー	参加者数	274人(令和8年7月1日時点)		
案内はがき・ ポスターデザイン   会場内の様子 					
実施の 状況	専門的な意見を企画に反映させるため、全6部門から13名で構成される実行委員会を組織した。出展作品については、県展入選・入賞の春日部市民すべてに出展を依頼し、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門 58点を一堂に展示した。会期中は出展者に受付当番を依頼し、要望に応じて来場者に作品の解説をしてもらった。さらに、受付当番(出展者)の名札を用意し相互の交流を深められるようにした。				
成果・参 加者の声 など	市民の作品58点を展示。アンケートでは、「素晴らしい作品ばかりです。皆さんすごいです。」「着眼点がすごいと思いました。どれも素晴らしい作品で感動しました。」「作品を飾る高さ(位置)、間隔等、非常に良いと思いました。」などの感想があり、多くの来場者に喜んでいただけたと思われ、市民が良質な芸術・文化に触れる機会を提供できたと考えられる。 また、八木崎小学校の児童有志が放課後の一部の時間帯で、出展者とともに受付業務を担った。異年齢間の市民による、顔と顔を合わせた微笑ましいやり取りが見受けられ、地域の拠点施設である公民館のとしての良好な一面が見られた。				

事業No.2		粕壁地区公民館・粕壁南公民館 事業報告			
事業名	幼児家庭教育学級	対象	未就学児とその保護者	SDGs関連	4.11
内容 ねらい 講師等	人間形成において重要な幼児期の発育について、保護者が正しく理解し適切な育児を行っていくための学習機会及び保護者同士の交流の場とする。もって幼児期における家庭教育の充実を図る。				
開催日時	①令和8年5月20日(水) 10:00~11:30 ②令和8年6月13日(土) 10:30~11:30	回数等	全5回の内の2回		
会場	粕壁南公民館	参加者数	①18人・②41人		
  「ママのための癒しのヨガ+ハーブティタイム」5月20日（水）の様子   「キッズダンス」6月13日（土）の様子					
実施の状況	・家族みんなで参加できるように土曜日の開催を多く設定する。 ・事業の内容は、親子で触れ合えるように一緒に遊んだり作ったりできるものとする。 ・安心・安全情報メールや公民館ブログ・SNSを活用し多くの参加者を募る。 ・広い会場を活かした事業内容とする。				
成果・参加者の声など	・ヨガがこんなに楽しいことに気づきました。育児中、体を動かすことが少ないからすごくスッキリしました。（①） ・ヨガとお茶のコラボが素敵だとおもいました。リフレッシュになりました。 ・子供を見ていてもらえたので自分自身に集中できてとても良かったです。とても満足しています。（①） ・子どもは、ダンスレッスンは初めてでしたが、とても楽しく参加できて良かったです。（②） ・のびのびニコニコしていて楽しかったです。自由にできて良かったです。				

事業No.6	内牧地区公民館・内牧南公民館 事業報告				
事業名	青少年体験教室 親子で考える仕事と職業体験「お茶摘み」	対象	小・中学生 と保護者	SDGs関連	1・4・16・17
内容 ねらい 講師等	公民館の利用が少ない壮年/若年層に公民館活動に興味を持って頂くため、子どもの職業探索を保護者と共に考える機会とする。これにより、公民館の認知向上と共に職業観の育成、保護者とのコミュニケーションの促進、地元・地域愛の育成などを図っていく事を狙いとする				
開催日時	令和8年5月9日(土) 9:30～10:30	回数等	1回		
会場	おづつみ園・内牧茶園	参加者数	5組11名		
					
実施の状況	親子のコミュニケーションを図るため、土曜日に開催した。 地域に関係の深い、企業が存在を知り地元愛を育成するものとした。 内牧地区で体験できる内容とした。				
成果・参加者の声など	当日は、風が強かったが天気がよかった。参加者からは、親子で茶摘み体験ができてよかった。お茶の葉がたくさん摘めて楽しかったなどの声が聞かれた。 また、講師の先生も冗談を交えながらわかりやすく説明をしてくれたので、参加者は真剣に頷いて話を聞いていた。 親子で協力してお茶摘みが出来たことで、親子のコミュニケーションも図れたことが良かった。 ◇地元を拠点とした企業と連携をとれたことで、子どもへ春日部や内牧の魅力を知ってもらうことができた。				

事業No.3		豊春地区公民館・豊春第二公民館 事業報告				
事業名		いきいき学級	対象	一般	SDGs関連	3・4・11
内容 ねらい等 講師		健康や介護保険に関する講座を豊春地区公民館及び豊春第二公民館で開催した地域住民のニーズにあった学習機会を提供することにより、学習を有効に生かし理解を深め、健康維持・増進などを図る事を目的。 講師：①高橋朋子②③春日部市第3地域包括支援センター				
開催日時		①令和8年6月18日(木) 10：30～12：00 ②令和8年6月20日(土) 10：00～11：30 ③令和8年6月27日(土) 10：00～11：30	回数等	3回 ①歌って健康 ②令和版介護の見積もりを立てよう ③令和版介護の見積もりを立てよう		
会場		①③豊春市民センター ②豊春第二公民館	参加者数	①120名②18名 ③台風の影響で中止		
   						
実施の状況		「歌って健康」では講師にソプラノ歌手を招きボイストレーニング（腹式呼吸・腹筋をつける・発声・活舌）を学んだ。「令和版 介護の見積もりを立てよう」では介護サービスを利用するまでのながれや、ケアプランを立てながら介護にかかる費用の見積もりをたてる方法を学んだ。				
成果・参加者の声など		参加者からは、「体と歌をうたう事との関連性の大切さを学び、とても勉強になりました。」「ユーモアを交えた歌唱指導楽しかった。」「介護予防に役立てたいと思います。」「非常に具体的にお話が聞けて良かったです。」「実態を少しつかめたような気がします」「とても参考になりました。」といった声が聞かれた。				

事業No.3		武里地区公民館・武里東公民館 事業報告			
事業名		ふれあい教室 目指せ！星博士	対象	中学生以下と その保護者	SDGs関連 4
内容 ねらい 講師等		子どもたちを対象に、自然に触れ合う機会を増やすことで、心の成長を図る。また、参加者間での交流を図ることも目的とする。 武里市民センターの屋上から天体現象を観測し自然への興味・関心を高める。 講師：草加天文愛好会（スペースワンダー）			
開催日時		令和8年5月31日(日) 18:00～20:00	回数等	1回（全3回の内の1回目）	
会場		武里市民センター 研修室1・屋上	参加者数	18名（うち中学生以下10名）	
					
実施の 状況		・今年度は、5月31日・8月8日・12月13日の全3回を予定。 ・それぞれ、季節に応じて様々な星を観察できるようにした。 ・「初夏の星座と木星」についてスライドによる説明の後、天体望遠鏡（講師用意）で実際に星を観察した。			
成果・参 加者の声 など		・太陽に近いことからあまり見ることができず、コペルニクスさえも生涯で一度も見たことがないといわれる「水星」を観察することができた。「水星が見られてうれしかった」といった声が多く聞かれ、参加者の知的好奇心を十分に満たすことができた。 ・小学1年生から中学2年生までの参加があり、幅広い年齢層に興味関心のある分野であることが分かるため、継続実施を検討するとともに、事業内容のさらなる充実を図っていく。			

事業No.3		幸松地区公民館・幸松第二公民館 事業報告			
事業名	こうまつ寺子屋 「こうまつ史跡めぐり」	対象	成人一般	SDGs関連	4・11
内容 ねらい 講師等	市民生活に身近なテーマを取り上げ、地域住民の教養を高める。 幸松地区内の神社や寺、遺跡等を散策し、地区内の自然、歴史、文化を学習する。 春日部観光ボランティアの会(3名) ・当日散策ルート ぷらっとかすかべ→東福寺→八坂香取稻荷合社→小淵追分道標→一理塚跡・庚申塔→ぷらっとかすかべ				
開催日時	令和8年5月22日(金) 9:30~12:00	回数等	1回		
会場	幸松地区内	参加者数	7名		
 東福寺・1  東福寺・2  八坂香取稻荷合社  小淵追分道標					
実施の状況	普段、歩きなれていない方でも参加しやすいように、歩行時間が1時間~1時間30分程度となるように、コース設定をした。また、春日部観光ボランティアの会に講師を依頼し、幸松地区の自然、歴史、文化を深く学習できるようにした。参加者は、ガイドの説明を熱心に聞いていた。				
成果・参加者の声など	「身近に存在していた文化財、建築、樹木などを見ることができた。」「今まで知らなかった地元の事を知ることができて楽しかった。」との声をいただき、地域住民が郷土史に興味を抱くきっかけをつくることができた。当日は、時折小雨の天候にも関わらず参加予定9名の内、7名の参加があった。来年度も雨天対策（座学等）を検討したうえで実施を検討したい。				

事業No.4	豊野地区公民館・藤塚公民館 事業報告				
事業名	サマーコンサート2026	対象	一般	SDGs関連	4・11
内容 ねらい 講師等	地元で活躍するプロの音楽家の生の歌声や楽器の演奏を通して、音楽に親しみ、更に音楽への興味を深める。今回は新しい試みとして、高橋朋子氏の歌唱指導のコーナーを設け、全員合唱で歌うことの楽しさを体感してもらう。また公民館事業への理解や、地域振興のきっかけになるよう努める。 講師：高橋朋子氏				
開催日時	令和8年6月12日(金) 13:00～16:00	回数等	1回		
会場	藤塚公民館 大会議室	参加者数	115名		
サマーコンサート会場の様子					
					
実施の状況	開催の周知は館内のポスター掲示、公民館だより掲載のみであるが、事前の整理券配布日は、開始から15分で120席分配布終了となる大人気のコンサートである。しかし、参加者が限定される傾向にあり、幅広い層にも浸透するよう工夫が必要である。今回は参加型コンサートとし、演奏を聴くだけでなく、高橋氏の指導を受け、会場全員で合唱するなど、より一層音楽を楽しんでいただけた。				
成果・参加者の声など	参加者の感想 ○素晴らしい演奏と歌唱力に心満たされました。ありがとうございました。 ○外出がままならない私でしたが、大勢の方々が元気に来られ、楽しいひとときでした。又の機会にもぜひ参加したいです。 ○美しい声・音色にいやされ、パワーを頂き感謝。楽しいひとときとなりました。次回楽しみです。 ○第2部音楽を楽しみましょうとの通り、素晴らしい演奏に元気を頂き、明日の活力にさせていただきます。楽しかったです。				

事業No.11		武里南地区公民館・武里大枝公民館 事業報告				
事業名	春日部女子高校演劇部お楽しみ会 「ヘンゼルとグレーテルと～欲望～」		対象	一般	SDGs関連	1・8・17
内容 ねらい 講師等	子どもの遊び場を利用する子どもたちを含む近隣住民を対象に、地域で活動する子ども食堂と近隣高校演劇部のコラボ企画を公民館との共催事業として実施する。これにより子どもを含む地域住民の情操の純化を図るとともに、高校の部活動の後押し及び地域に対し目を向けるきっかけづくりとする。					
開催日時	令和8年6月7日(日) 13:15～15:00		回数等	1回		
会場	武里大枝市民センター 講堂		参加者数	66名		
 ▲春日部女子高校演劇部  ▲グループに分かれて演劇体験  ◀ ジェスチャーゲーム ▶ 						
実施の状況	当公民館と縁のある子ども食堂と春日部女子高校演劇部とのコラボ企画を公民館との共催事業として実施した。 演者である高校生が中心となり、観劇に加え、観覧者参加型のレクリエーションを企画。これにより、演者と観覧者間の相互理解を深めるとともに幅広い年代の参加者が世代を超えた交流を図ることができた。 さらに、令和4年度の人権教育研修会で講演をいただいた子ども食堂のその後の活動の様子を伝えることで、その活動を地域住民が後押しするきっかけづくりを行った。					
成果・参加者の声など	参加者からは、「セリフ体験がうまくできてうれしかったです。」「童心に帰ることが出来ました。」「レクリエーションが楽しかったです。」「各役者の声が大変元気で良かった。」「対話式で楽しかった。」など、老若男女問わず好評の声が聞かれた。					

事業No.5	庄和地区公民館・庄和南公民館 事業報告				
事業名	子育てサロン「親子のひろば」 ベビパパママふろしきヨガ	対象	0～5歳児と その保護者	SDGs関連	4.17
内容 ねらい 講師等	すべての保護者が、安心して子育てや家庭教育を行えるよう学習機会や相談の場を提供する。 講師：J A H A協会認定ベビママヨガインストラクター鈴木さくら氏				
開催日時	令和8年5月17日(日) 10:00～11:30	回数等	1回（全6回の内、1回目）		
会場	庄和市民センター正風館 3階 講義室1・2	参加者数	18名		
					
実施の 状況	・奇数月（5月、7月、9月、11月、1月、3月）に実施予定。 ・当初木曜日開催だったが日曜開催に変更した。 ・ポスターに「パパもぜひどうぞ」とパパの参加を促した。				
成果・参加者の声 など	「日曜日開催だったのでパパと参加出来て良かった」「今後も土日がうれしい」「教わったことを家でも実践したいです」「子どもも楽しんでいました。子どもがたのしそうだった」などの感想をいただいた。 成果として、日曜開催にしたところ、ママだけでなくパパも参加してくれたため、参加者を増やすことが出来た。今後も土日開催を予定（平日開催しか出来ないものは平日に開催する）。				